

# 令和3年度 筑豊地区中学校新人体育大会 駅伝競走大会要項

主 催 筑豊地区中学校体育連盟  
直鞍地区各市町村教育委員会

## 1 日 時

令和4年1月29日（土）・・・雨天決行

学校受付・オーダー提出 8時20分  
監督者会議 8時40分  
女子出発 9時30分  
男子出発 11時00分

## 2 会 場

直方市水辺館前河川敷（直方市溝堀1丁目1-1） TEL 0949-22-1810

## 3 参加資格

- (1) 筑豊地区中学校総合体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- (2) 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員（部活動指導員含む）とする。ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。

## 4 参加制限

男女とも各地区5位までとする。

## 5 表 彰

- (1) 団 体：男女とも3位以内のチームを表彰する。
- (2) 個 人：男女とも各区分1位に区分賞を授与する。

## 6 県大会出場資格

男女とも、上位4位以内のチームが県大会出場の資格を得る。

## 7 申し込み

別紙申込書に記入の上、1月26日（水）までに専門部長に提出すること。

※ メールによる申し込みとする。申込ファイルは筑豊地区中体連HPからダウンロードすることとする。

※ 大会会当日に職印を押した申込書を提出すること。

連絡・申込先：〒822-0022 直方市大字知古960番地

直方第三中学校 江藤 純一

TEL 0949-25-2256 FAX 0949-25-2257

E-mail [nogata3-j@city-nogata.ed.jp](mailto:nogata3-j@city-nogata.ed.jp)

## 8 監督者会議

1月24日（月）15:00～ 直方第三中学校 図書室

## 9 各地区専門部長

| 地区 | 氏 名   | 学校名 | 学 校 住 所                 | TEL          | FAX          | 専門部長 |
|----|-------|-----|-------------------------|--------------|--------------|------|
| 田川 | 溝邊 翔平 | 赤   | 〒824-0431 田川郡赤村赤 4577   | 0947-62-2010 | 0947-62-3325 |      |
| 直鞍 | 江藤 純一 | 直方三 | 〒822-0022 直方市大字知古 960   | 0949-25-2256 | 0949-25-2257 | ○    |
| 遠中 | 田中 晶  | 水 巻 | 〒807-0023 遠賀郡水巻町中央 17-1 | 093-201-0657 | 093-201-5621 |      |
| 嘉飯 | 大谷 沙恵 | 幸 袋 | 〒820-0065 飯塚市中 730-1    | 0948-22-2924 | 0948-22-2954 |      |

## 10 区 間

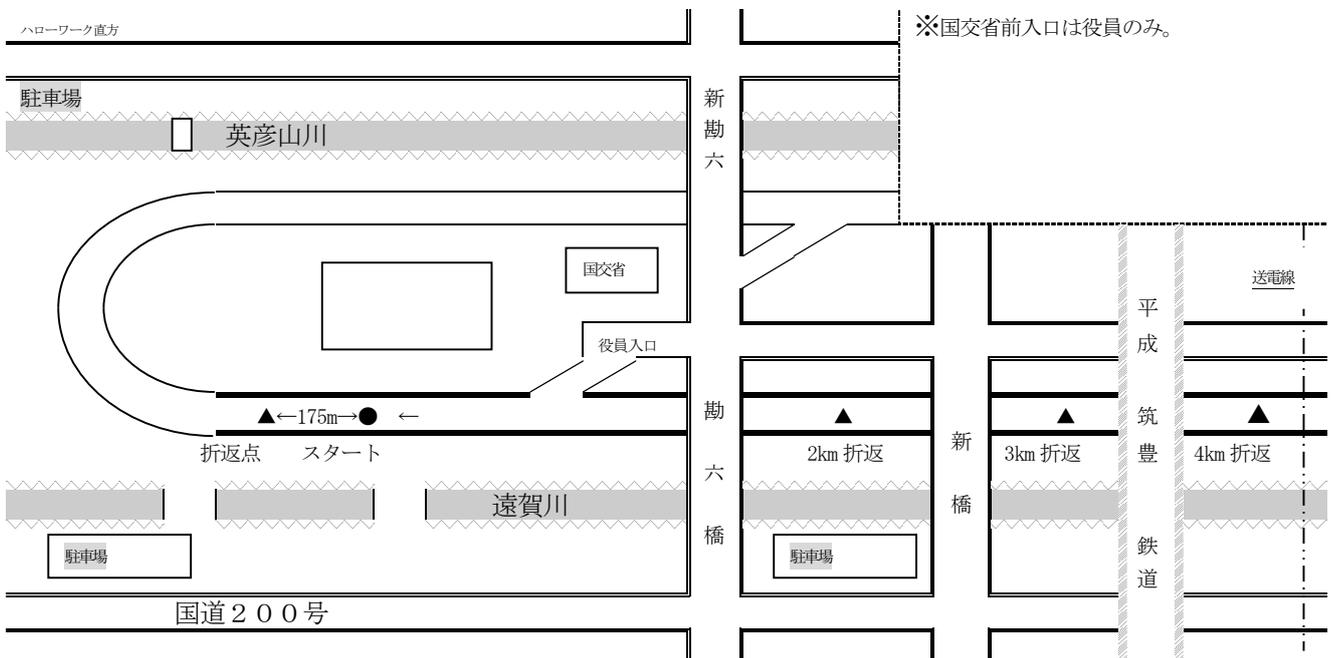
男子 6区分 第1区、6区は4km、その他の区分は3km 補欠4名  
女子 5区分 全区分2km 補欠4名

## 11 ナンバーカード

| 直鞍地区 |       | 遠中地区 |       | 嘉 飯 地 区 |       |    |       | 田 川 地 区 |       |    |     |
|------|-------|------|-------|---------|-------|----|-------|---------|-------|----|-----|
| 1    | 直方一   | 12   | 中 間   | 23      | 飯 塚 一 | 34 | 稲 築 東 | 43      | 猪 位 金 | 54 | 大 任 |
| 2    | 直方二   | 13   | 中 間 北 | 24      | 飯 塚 二 | 35 | 碓 井   | 44      | 弓 削 田 | 55 |     |
| 3    | 直方三   | 14   | 中 間 東 | 25      |       | 36 | 筑 穂   | 45      | 後 藤 寺 | 56 | 添 田 |
| 4    | 植 木   | 15   | 中 間 南 | 26      |       | 37 | 桂 川   | 46      | 田 川   | 57 |     |
| 5    | 宮 若 東 | 16   | 水 巻   | 27      | 二 瀬   | 38 | 穂 波 東 | 47      | 田川鎮西  | 58 | 川 崎 |
| 6    |       | 17   | 水 巻 南 | 28      | 幸 袋   | 39 | 穂 波 西 | 48      | 伊 田   | 59 |     |
| 7    |       | 18   | 芦 屋   | 29      | 飯塚鎮西  | 40 | 山 田   | 49      | 金 川   | 60 |     |
| 8    | 小 竹   | 19   | 遠 賀   | 30      | 嘉 穂   | 41 | 日 新 館 | 50      | 田川中央  | 61 | 糸 田 |
| 9    | 鞍 手   | 20   | 遠 賀 南 | 31      | 穎 田   | 42 | 嘉穂附属  | 51      |       | 62 | 金 田 |
| 10   |       | 21   | 岡 垣   | 32      | 庄 内   |    |       | 52      | 香春思永館 | 63 | 方 城 |
| 11   | 宮 若 西 | 22   | 岡 垣 東 | 33      | 稲 築   |    |       | 53      | 赤     | 64 | 赤 池 |

※ ゼッケンは、B5サイズとし、駅伝の学校番号を胸背部につけること。

## 12 コース



## 13 大会規約

- (1) 折り返しコースとする。
- (2) ユニフォームは、規定のナンバーカードを胸背部に正しく付ける。
- (3) 受け渡しタスキは、走破中は肩から脇へ正しくかけること。タスキは原則として各学校で用意する。準備できない場合のみ本部で用意したものを使用できる。
- (4) 申し込みは、フリーエントリー制とし、学校受付の際にあらためてオーダー用紙を提出すること。オーダー用紙提出以降の走順の変更は認めない。
- (5) 競技者が途中で競技を続行することができない状態になったとき、または、競技を中止させられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。ただし、そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行することができる。この場合そのチーム全体の記録・成績は認められないが、各区間の記録は認められる。
- (6) 1区間以上遅れることが予想されるチームは、繰り上げスタートをする場合がある。
- (7) 伴走は一切禁止する。
- (8) 全走路左側通行とする。ただし、女子の第1区の走者は800mまで、男子の第1区の走者は1kmまではどちらを通過してもよい。折り返しは、必ず緑色のコーンを回ること。
- (9) 選手の安全確保のため、立入禁止区域を設けるが、各学校に1名のみ付き添いとして区域内の立入を認める。その際、大会本部で用意したIDカードを着用する。

- (10) 各区間の選手の受付は、男子は2区間前、女子は3区間前の1位の選手が出発すると同時に行う。
- (11) その他の一般的な規則は、日本陸連駅伝競走基準に準ずる。
- (12) 駐車は、指定の場所以外にはしないこと。
- (13) 審判、引率責任者についても常にIDカードを身に付けておくこと。

#### 14 申し合わせ事項

- (1) 服装・頭髪・まゆ毛等の乱れがある生徒については、各顧問が責任を持って試合前までに指導する。なお、改善が見られないようであれば、本大会に出場できない場合もあり得る。
- (2) 競技開始前にマナーチェックを行う。違反がある場合は、当該学校顧問、会長、専門部長と協議する。
- (3) AEDは、水辺館内に設置している。

#### 15 新型コロナウイルス感染症予防対策

- (1) 本大会は筑豊地区中学校体育連盟感染症予防ガイドラインに則って運営する。
- (2) 登録選手のみでの参加とする。補助員で参加する場合は例外とする。
- (3) 応援は出場選手の保護者1名のみとし、事前に配付されたIDカードを着用する。競技終了後IDカードを本部へ返却する。保護者の大会前体調管理チェック表（大会前）は当日の朝回収し、顧問がまとめて提出する。  
(今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、無観客で実施する可能性もある。)
- (4) 保護者の観戦場所は、水辺館トイレ付近の階段より上流側とする。スタート・ゴール地点や本部付近、選手の待機場所には立ち入らないこと。
- (5) 男女の密を避けるため、女子は競技終了後速やかに帰宅すること。
- (6) 体調管理チェック表（大会前）を各地区専門部長へ提出すること。
- (7) 開閉会式は行わない。
- (8) 各学校の待機場所は2メートル以上の間隔を空けて設け、テント等を使用する場合は換気を十分に行う。
- (9) 選手以外はマスクを着用し、拍手での応援とする。声を出しての応援、集団での応援を行わない。
- (10) 競技者に付き添う者は、競技者との接触を避け、フィジカルディスタンスを確保し、会話に注意する。
- (11) ウォームアップ場への付き添い者の立ち入りは、密を避けるために認めない。
- (12) 招集所ではフィジカルディスタンスを確保する。
- (13) 表彰は行わない。賞状は本部に準備するので各学校の顧問が受け取りに行く。
- (14) 競技者同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用するよう促す。
- (15) 事前に行う監督者会議で対策について共通理解を十分に図る。